

酸処理した活性炭による スクラバー排水処理に関する基礎的研究	
Basic Study on Treatment of Wet Scrubbing Water using Activated Carbons Modified by Acid	
湿式スクラバー排水にはダイオキシン類のような有機汚染物質が多量に含まれている。本研究では活性炭処理と分解処理の二つの方法を組み合わせて、湿式スクラバー排水を処理することを目的に基礎的検討をおこなった。まず、活性炭の処理をおこない、活性炭の性質を3種類に変化させたものを使用した。次にペンタクロロベンゼン溶液を用いて活性炭の吸着実験をおこない、吸着率はいずれの活性炭も95%以上であった。また循環型処理装置を用いて、活性炭をともなったペンタクロロベンゼンの紫外線処理をおこなった結果、活性炭をともなわれないときよりも分解率は下がったが、水中へのペンタクロロベンゼンの残留率は減少し、より高度な処理ができることがわかった。	
松井 悠	Yu Matsui
湿式スクラバー排水，活性炭，ペンタクロロベンゼン，吸着，促進酸化法	
Wet Scrubbing Water, Activated Carbon, Pentachlorobenzene, Adsorption, Advanced Oxidation Process	